

スリランカの文化をお知らせする

ランカ
Lanka
タイムズ
Times



アーユボーワン。(スリランカの言葉で「こんにちは」)

日本では秋になると、りんごや柿、栗、ぶどうなど、色んな果物が楽しめますよね。

スリランカにもバナナやマンゴーなど有名なものから、ランブータンやジャックフルーツといった日本ではあまり馴染みのないものまで、さまざまな果物があります。



中でもココナツは、ジュースを飲むだけでなく、ココナツミルクやオイル、果肉までスリランカ料理には欠かせないものです。

多くの家庭では庭にココナツの木を植えてあり、ココナツミルクやオイルを自分たちでも作るそうです。

また、ココナツは捨てるところがなといわれ、葉はかごやほうき、皮はたわしの材料になります。固い殻からはスプーンやお皿を作ったり、炭にもなるそうですよ。

文化会館催し物

☎ 成東文化会館 0475 (82) 5222
さんぶの森文化ホール 0475 (80) 9700

11月の休館日：2日(月)、4日(水)、9日(月)、16日(月)、
24日(火)、25日(水)、30日(月)

令和2年度優秀映画鑑賞推進事業 「日本名作映画祭」木下恵介監督作品

日時 11月15日(日)
第1部 10:00~「カルメン故郷に帰る」1951年 / 86分
12:00~「二十四の瞳」1954年 / 155分
第2部 15:30~「野菊の如き君なりき」1955年 / 92分
17:30~「喜びも悲しみも幾歳月」1957年 / 160分
場所 成東文化会館のぎくプラザ ホール
入場料 第1部 / 第2部入替制 (各2作品)
各部500円 全席自由

内容 優れた映画を鑑賞していただくとともに、映画保存への理解を深めていただくことを目的に、文化庁と国立映画アーカイブと連携・協力して行っています。

【主催】 山武市成東文化会館 / 国立映画アーカイブ

【特別協力】 文化庁 / 一般社団法人日本映画製作者連盟 / 全国興業生活衛生同業組合連合会

【企画】 シネフィルのぎく



サロンコンサートvol.213 ギター&ピアノデュオライブ 『タテジマヨーコと!なかまたち』

出演 タテジマヨーコほか
日時 11月20日(金) 開演19:00
場所 成東文化会館のぎくプラザホール
入場料 1000円 全席自由
内容 山武市出身のタテジマヨーコが、オリジナル曲や懐かしい日本の名曲をお届けします。



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来場の際にはマスクの着用、検温、名簿のご記入をお願いします。

●市民記者が行く

電動自転車で成東地区の「石」を巡る

石碑や石仏、石灯籠などの石の構造物は、その土地の歴史や風習を伝える貴重な文化財です。今回の市民記者は、山武市観光協会が貸し出している電動アシスト自転車で成東地区の石碑や石仏を巡りました。

ふだんならクルマで通り過ぎてしまう街並みにも、自転車だと小さな発見や自然の息吹を感じることができました。



●出発前の3人の市民記者
(成東駅前観光交流センター「わが街ご案内処」で)

成東駅前から 成東城跡公園へ

電動アシスト自転車は、ペダルを踏む力を助けてくれるので、坂道や長距離を楽に走ることが出来ます。



レンタルサイクルの受け付けを済ませて、10時出発。慣れなかったハンドルさばきも5分ほど走れば要領がつかめてきました。平地なら電源を切るかエコモードで、上り坂はパワーモードかオートマチックに切り替えます。

電動自転車の本領を発揮する機会がすぐにやってきました。成東城跡公園まで一気に上ります。標高差約45メートル。クルマならギアはローかセカンドに落とす必要がありますが、それほど体力に自信があるとは思えない市民記者でも上り切ることができました。

城跡公園の頂上広場の片隅に、童謡「里の秋」の歌碑が建っています。作詞者・斎藤信夫は旧南郷村五木田出身で、小学校の教員を務めながら多くの童謡



を残しました。

「里の秋」は戦後NHKラジオで放送されて親しまれるようになり、いまでは秋を代表する童謡となっています。

♪静かなしずかなくと、ハミングしながら歌碑を後にしました。下り坂になると、電源は自動的に切れますが、それでもスピード感が増すのでハンドルとブレーキ操作は注意が必要です。

成東城跡公園から 真行寺廃寺跡へ

県道118号の真行寺^{しんぎょうじ}バス停の手前を右に曲がり、小高い丘を目指します。なだらかな上り坂ですが、電動自転車では楽に上がることができました。

杉林と畑の間の道を縫うように進むと、「真行寺廃寺跡」の案内板があります。7世紀後半から8世紀前半に建



●成東城跡公園から市内を望む



てられた東上総地方で最大の寺院跡です。瓦や土器が発掘されています。また、このあたりは武射国^{むさくに}の郡衙^{ぐんか}(役所)が置かれた所といわれています。前日に降った雨の影響で、舗装されていない道はかなりぬかるんでいました。ここからは自転車を降りて歩かなければなりません。

北東へ300メートル、森の中の道を進んでいくと、高さ1メートルほどの石仏が出迎えてくれました。真行寺廃寺と関係があるのではと見られています。誰がなんのために造ったのか詳しいことはわかっていません。

石仏は方墳の小高い場所にありますが、いまは杉の木に覆われて、ひっそりとたたずんでいます。その表情は柔和で、森の精霊がそのまま宿っているようです。

真行寺廃寺跡から 柴原地区岩塊へ

真行寺廃寺跡から再び自転車に乗り、来た道に戻ることになります。

国道126号を横断して山武警察署の裏手に、地元で15年続くスイーツ店「パティシエール・イシワタ」です。テラス席もあります。

今回は「石」巡りの取材ですが、「イシワタ」でコーヒープレイクすることに。誰からも異論は出ませんでした。

エネルギー補給ができたところで、柴原へ。総武本線を左に、刈り取りの終わった田を右に見て進みます。早船



第二踏切で線路を渡ると、木と雑草で覆われた奇岩——柴原地区岩塊です。

下総台地の最下部を構成する金剛地層が表面に露出してできたもので、全国的にも珍しい岩塊になっています。浪切不動尊や真行寺の石仏と同じ種類の岩石です。岩塊を手のひらで触れてみると、太古の地球の鼓動がそのまま伝わってくるようでした。

成東駅前に戻ってきたのは午後0時30分。優に2時間以上のサイクリングです。走行距離は約15キロ。自然と触れ合うことができた、秋の一日となりました。

レンタサイクル貸し出し
成東駅前観光交流センター内
観光案内所「わが街ご案内処」
☎0475 (82) 2071 (9:00 ~ 16:00)
貸出時間: 9:00 ~ 16:00
利用料金: 4時間まで500円・
1日(4時間以上) 1000円

●パティシエール・イシワタ



住所: 山武市富田1172-1 ☎0475 (82) 8727

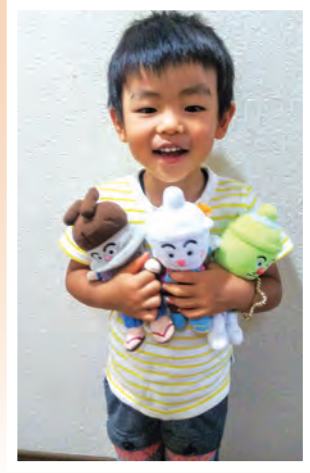


健康やかに育て 我が家のアイドル



川島 ^{みらい}心望ちゃん
(写真右) H29.9.3生
^{みのり}心実ちゃん
(写真左) R2.2.27生

我が家は四姉妹です。小学生のお姉ちゃんが二人います。
毎日、お姉ちゃん達の影響を受けいろんな事を覚えてきました。これからも、お茶目な所やニコニコ笑顔で家族みんなを癒してね。
元気に大きくなあれ♥
(本須賀)



^{いぶき}押田 唯希くん
H29.3.8生

歌うのが好きで、毎日歌っています。
元気いっぱいだけど泣き虫!!
アンパンマンブーム再燃中
です (笑)
(松尾町蕪木)



令和2年11月1日発行 編集・発行／山武市市民自治支援課

〒289-1392 山武市殿台296
☎0475 (80) 0152 (市民広報係)

ホームページアドレス <http://www.city.sammu.lg.jp/>
メールアドレス katsudoshien@city.sammu.lg.jp



表紙の写真▶「秋うらら」うららかに晴れ渡る秋の日の様子を表す言葉です。散歩やサイクリング。ちょっと足を延ばして秋を探してみませんか？ (I)